

# 第1回 京丹後市社会教育委員会議（会議録）

日時：令和3年6月30日(水) 午後2時～3時30分

会場：大宮庁舎 4階 第2・3会議室

出席：菅生・田中・山田・野村・増田・中江

藤原（繁）・折戸・友松・和田・藤原（哲）

欠席：中山・稲本・室井・岩田

傍聴人：なし

## 次第

### 1. 開 会

### 2. 辞令交付

### 3. 開会あいさつ

京丹後市教育委員会教育長

### 4. 社会教育委員自己紹介（資料 No1）

### 5. 生涯学習課職員の紹介（資料 No2）

### 6. 議事

#### (1)令和3年度議長・副議長の選出

・議 長

・副議長

※議長あいさつ

#### (2)令和2年度社会教育委員活動報告について（資料 No3）

#### (3)令和3年度社会教育委員事業計画について（資料 No4）

#### (4)令和2年度生涯学習課関係事業報告について（資料 No5）

#### (5)令和3年度生涯学習課関係事業計画について（資料 No6・No7・No8）

#### (6)京丹後市文化芸術振興計画の策定について（資料 No9）

### 7. その他

### 8. 閉会あいさつ

京丹後市社会教育委員会議副議長

## 【会議録】

### ●教育長あいさつ

教育長

本日は、本年度第1回の社会教育委員会議を開催しましたところ、委員の皆様にはお忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。先ほど紹介いただきました4月1日より教育長を拝命しております松本と申します。この3月までは学校現場にありましたので、社会教育との関わりがもててなく、これから勉強させていただきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

本年度より室井校長が新たにメンバーに加わっていただきました。その他の委員さんは、昨年とほぼ変わらないメンバーでお世話になるということで心強く思っております。本年度もどうぞお願ひします。

この会議ですけれども、コロナ禍によりまして、昨年度に引き続いて1回目の開催が例年に比べて大変遅くなっております。本年度も、ここまでは緊急事態宣言の延長にともない、4月下旬より6月下旬にかけて社会教育関係の多くの事業が中止や延期になっていますし、施設の閉鎖も5月末まで行なっていましたので、市民の皆さんには大変ご不便をかけたと思っております。

ただ本市においてもワクチン接種が進んできておりますし、現在のところ、府内及び本市の感染状況も落ち着いてきていることから、今後も感染防止対策を行いながら、これまでできなかった事業も含め、整理し、様々な課題をクリアしながら充実した事業展開ができるようにしていきたいというふうに考えているところです。

皆さんもご存知のように、釈迦に説法かも知れませんが、社会教育は学校の教育課程として行われる教育活動を除き、主として青少年及び青年に対して行われる組織的な教育活動を言う、社会教育法の第2条に規定されております。

ここで組織的教育活動と言われるものは必ずしも、社会教育施設などにおける講座の教育や市民講座などの学校教育型の教室の教育だけではありません。一人一人が自分のペースで学んでいくことの多い図書館や資料館、公民館等の社会文化教育施設での学びも含まれております。

また、すべての国民があらゆる機会、あらゆる場所を利用して自ら実際生活に即する文化的教養を高めるような環境を調整するよう努めなければならないと社会教育法第3条にも規定しておりますので、京丹後市においても社会教育施設や教室などにおける教育の支援に繋がるような環境醸成だけでなく、多様な人々の多様な学びを支援することを視野に入れた環境醸成のための任務も担っているということになります。こうしたことを踏まえまして、これまでから社会教育委員の皆様には、この会議を通して社会教育に関する諸計画の立案へのご助言やご意見を頂き、社会教育行政と地域をつなぐパイプ役としての役割を担って頂いてと考えておりますが、本日の参考資料にもありますように、京丹後市の今後のまちづくりのグランドデザインの動きも進み始めていますので、こうした状況も踏まえつつ、この会議等での活発な協議をお願ひできたらというふうに思っております。

昨年度までの会議でのご意見等も踏まえ、本年度は丹後地域公民館のリニューアルオープンや、はごろも陸上競技場の本格運用、久美浜湾カヌーセンターの完成など社会教育に関わる動きが実際に市民の皆さんにもよく見える形となっております。

こうした機会を好機としてとらえまして、コロナ禍により市民同士の関係がどうしても弱くなってきている昨今ですが、京丹後市としての特色ある社会教育をさらに充実させていくことができると考えておりますので、本年度の会議につきましてもどうぞよろしくお願ひいたします。

### ●社会教育委員自己紹介

●生涯学習課職員の紹介

●議長・副議長の選出について

事務局

6の議事に入らせていただきます。最初に議長・副議長の選出という事でお世話になりたいと思います。

議長・副議長の選出につきましては、先ほどの資料、京丹後市社会教育委員会議運営規則の第2条第1項の規定により、委員の互選によってこれを定めるというふうになっております。又、同条第4項で議長副議長の任期は1年とする、ただし再任は妨げないとしております。それでは議長、副議長につきまして立候補がございましたら挙手をお願いします。

ないようでしたら、事務局から提案させていただこうと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なしの声)

はい、それでは事務局から議長・副議長、提案させていただきます。

事務局

それでは事務局から提案させていただきます。

議長に中山 一様を、そして副議長に増田秀生様を推薦させていただきます。

事務局

はい、ただいま事務局から推薦させていただきましたが、皆さんいかがでしょうか。

(拍手)

はい、ありがとうございます。拍手をいただきましたので、議長に中山 一様、副議長に増田 秀生様という事でご承認頂いたという事で皆さんよろしいでしょうか。

はい、ありがとうございます。それでは大変お世話になりますけども、中山様、増田様をお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

それでは前の方の議長席と副議長席の方へ お願いします。

議長さんが来られるまで、副議長さんに議事進行をお願いします。

副議長

ただいま 副議長に選出いただきました 増田です。昨年に続き今年度もどうぞよろしくお願いいたします。それぞれ年数が経ってきてますので、皆さんとともにまた市の社会教育から、スポーツ文化の推進に尽力していきたいと思っておりますのでご協力のほどよろしくお願いいたします。

それでは 議事に入ります。議案(2)令和2年度社会教育委員活動報告から(3)令和3年度社会教育委員事業計画について一括提案をさせていただきます。事務局より説明をお願いします

●(2)令和2年度社会教育委員活動報告について(資料No3)

(3)令和3年度社会教育委員事業計画について(資料No4)

(事務局説明)

副議長

事務局からの、丹後地方社会教育委員連絡協議会の「丹後地方社教委連だより」の編集委員の選出ということで、立候補がありましたらお願いします。

立候補がないようですので、事務局より提案をお願いします。

事務局

事務局より、友松尚文様を推薦させていただきます。

副議長

事務局からの提案により、友松 尚文様に編集委員をお願いします。

続きまして、(4)令和2年度生涯学習課関係事業についてを議題とします。

●(4)令和2年度生涯学習課関係事業について(資料No5:社会教育のまとめ)

(事務局説明)

委員  
事務局  
委員

丹後地域公民館の使用はもうもうすでに OK なんですね。

はい、4月からご利用いただけるようになっております。

コロナワクチンの接種について、学校の生徒達にはどうかというふうなことを言われてます。それで伊根の問題がありましたよね。ワクチンの子どもへの弊害。あれが入って打てない、打たない、それをとにかく今の段階でしたら、ワクチンは必需品で絶対みんなが打つべきだろうと思うんですよ。

そうしたら、施設も利用できるし、みんなと触れ合うこともできる。だから今の段階で、そのワクチンの弊害を SNS で妨害されてると。

今日の新聞に、昔、天然痘が流行した際に、天然痘のワクチンを打ったら牛になるというような騒ぎがあったが、それを一生懸命、ワクチン打って、それで納めたという記事を読みました。

そういうような根拠のない弊害を、今は、遺伝子の組み換えがどうかとか、不妊症になるとか、科学的な根拠がないまま、みんな惑わされてる。

今のワクチンは科学的根拠に基づいたワクチンなのだから、病気で打てない人に対しては打ってもらってははいけません。けれどもそうでなくて、科学的根拠のない情報だけでワクチンを打たないという、今の社会の空気は、なんとか除去する方向でやってほしい。

みんなでやりましょうよ。行きましょうよ。急いでみんなであのコロナを退治しますというふうな雰囲気、空気、空気だけじゃだめだと思います。これも科学的にもちゃんと保証されてる話なんで、ワクチンは大丈夫ですよっていうふうになってるんで、きっちり訴えて行くっていうことをしたいなっていうふうに思います。

副議長  
事務局

個人の問題だとは思いますが、事務局の方からなにかありますか回答をお願いします。

京丹後市では新型コロナウイルス対策室を中心としてワクチンの対応をしています。もちろん国の通知等そういった指導に基づきまして、市としてはそれを計画的により早く少しでも多くの皆様に行っていただくということで取り組んでおります。

確かにいろんなご意見や報道があるのは承知しておりますし、先ほどおっしゃった内容で大臣もそういった SNS なんかで流されてるデマにつきましては完全に否定もされておりましたので、子どもたちについてどうするのかというような議論もあろうかと思いますが、市としては国の指示に従っていくと考えております。

委員さんのご意見は、すごく社会教育の立場としたら、皆さんが接種していただければ通常通りの活動が戻るということで、私もそれを望むわけですが、家庭では特に小さな 12 歳以下の子どもさんについて、その副反応のことだとか、いろんなことをやはり心配される方もありまして、個人で考え方が異なる場合もあるということで、文部科学省の方もその学校での集団接種については、現時点ではしないという通知が来てまして、学校の児童生徒にこの学校で集団接種するということはさせてもらってないということです。

今、学校の教職員や保育所やこども園の先生方等、子どもに直接携わっていただくような方の優先接種を可能な範囲で行い、教育活動に支障が出ないように教育委員会の方でも進めています。早くこの接種が進んでそういった社会に戻ることを願いながら、可能な範囲で対応させてもらってるということでご理解頂けたらと思います。

委員

きちんとしたワクチンの有効性を社会に伝えていくことも大事なことだろうと思います。私は今朝、2 回目のワクチンを終了したばかりですが、高齢者ではなくて、若い人たちがもっと打ってもらわないと、社会活動が動きませんよね。ですから、私はワクチンの接種の仕方を、もうちょっと若い世代が打てるようにしてもらおうというのが私の望むところなのです。

ワクチンのことで、まだわからないとかそういうもので人を先導してるところがあると思うので、その辺をきちんと正確なワクチンとはこういうものであって大丈夫だという報道が必要なのかなって思います。教育現場におられる人たちが、そのワクチンについてもやはり教育していくということが必要じゃないかなと思います。

副議長

はい、市の新型コロナウイルス対策室と調整しながら進めていっていただくということとお願いします。私も若い人も早く打てる状況になればいいなというふうには思っ

おります。その他ありましたらお願いします。ありませんか。ご意見質問等ありませんでしょうか。

委員 図書館事業 43 ページのところにも昔から課題等がありまして、図書館の広さも色々と違いがあり、弥栄の図書室は狭く閲覧場所の席数が少ないと思っています。

感染症対策については、この課題の所にも除菌機を設置ということが書かれてるんですけども、どのようなもので、どこに設置されているのかということをお尋ねしたい。

事務局 除菌機についてですが、今年度の予算をつけていただきまして、本をその機械の中に入れて、紫外線とふうをあてることによって、除菌をしていくという機械をこの7月に、それぞれの図書館、図書室に設置する予定にしております。

副議長 他にございますでしょうか。ないようでしたら次(5)番の今年度の事業計画について、資料のNO6、7、8番ついて事務局の方からお願いいたします。

- (5) 令和3年度生涯学習課関係事業計画について  
(資料 No6：令和3年度社会教育・文化財関係主要事業の概要)  
(資料 No7：令和3年度地域公民館・図書館(室)実施事業)  
(資料 No8：令和3年度生涯学習課関係イベント予定一覧)

(事務局説明)

副議長 ありがとうございます。  
今説明していただきましたけれども、質問、意見ありましたらお願いします。  
無いようですので、次(6)番の京丹後市文化芸術振興計画の策定について事務局からお願いします。

- (6) 京丹後市文化芸術振興計画の策定について  
(資料 No9：令和3年度文化芸術に関する市民アンケート調査 実施要項(案))

(事務局説明)

副議長 ただ今の文化芸術に関する市民アンケートの件につきまして、何かご質問ご意見がありますでしょうか。説明にもありましたように、質問の内容が若干変わる可能性もあるということでしたが、何か質問等がございませんでしょうか。  
はい もしありましたらまた後ほど聞いていただこうと思います。  
次に行かせていただきます。

- 持続可能な京丹後市まちづくりのランドデザインを検討・推進について

(事務局説明)

副議長 ただいまのまちづくりランドデザイン推進事業ということで説明をいただきましたが何かご質問ございますでしょうか。

委員 先ほどの、文化芸術に関するところですが、いろんな文化団体に関わることでですけど、例えば最近流行ってきてる、ストリートピアノのハラミちゃんとかが、日本中でピアノがどこでも弾ける場所を探して、自分達で勝手に入って演奏するとか言う人が出てきています。

特に高速道路インターチェンジ付近の、人が多く立ち寄る場所とかでストリートピアノをしたら、町おこしにも繋がるかもしれません。

市民アンケートを今から取るにしても、どの辺のところを目標にして行かれるかというところがもう少し明確になると、いろいろと具体的に考えられ、まわりも動きやすくなってくるんじゃないかなというふうに思いました

副議長 はい ありがとうございます。またこういう会議の場でなくても、直接、課長さんの方にもでも良いアイデアが浮かびましたら言っていただけたらと思います。

他に何かございますでしょうか。

教育次長 以前からのこの会議でも図書館のお話は、大事な課題としてお話頂いてまして、図書館協議会から頂いた答申も、峰山と大宮の中間点あたりに図書館をという話でしたので、当然その答申をもとに検討していく必要があるかなということはずっと考えているんですけども、その中でこの都市拠点等整備という構想がスタートしますので、そのまさにこの辺りがその場所ですので、こういった機会に図書館を整備すべきだというようなご意見がございましたら、伝えていきたいと思うんですし、今日、もしあれば会議の中で聞かせてもらいたいと思うのですがいかがでしょうか。

委員 図書館協議会の答申は前からありまして、都市拠点等整備について、しんざん小学校隣接地について検討と書かれてるんですけども、場所としては悪くないというふうに思うんですが、用地等が取得されて、ルートはまだですが、そこにどういう機能を持たせるかということについてはこれからです。今委員が言われたご意見もありますし、その子育て支援に繋がるような、そういった場所ですとか、そういうことも検討をしていただきながら拠点となる複合施設等の検討を進めて行ってほしいと思っています。

委員 弥栄の図書館はもうちょっと広くして欲しいですけど。

副議長 はい ありがとうございます。他にございますか。

まとめて全体で言い忘れたとか、聞き忘れたとかはございませんでしょうか。

副議長 ないようでしたら、以上で本日の議題につきましては終了とさせていただきます。最後に閉会挨拶を、副議長の増田の方からさせていただきます。

#### ●閉会あいさつ

副議長 それでは、委員の皆様、長時間ご苦労さんでございました。

今年度の事業についてたくさんのご説明を頂きました。また市内の社会教育施設の研修も予定をされているということで、市内の実態を確認頂いて、またご意見を膨らませていただけたらというふうに思いますが、会議の中で委員が言われましたが、いろんな社会活動、社会教育を進めていく上でもコロナが立ちはだかっていますので、また、この問題も早く収束するようにそれぞれの地域でまた皆さんのお力をお貸し頂けたらというふうに思います。つたない司会でしたが、どうもありがとうございました。

事務局 これをもちまして、第1回社会教育委員会会議を閉会とさせていただきます。どうもお疲れ様でした。